

第13回流山市補助金等審議会会議録

- 1 開催日時 平成26年9月24日(水) 午前9時30分から
- 2 場 所 流山市役所第2庁舎3階302会議室
- 3 出席委員 山口会長、西村副会長、川勝委員、廣田委員、大久保委員、中村委員
- 4 欠席委員 光川委員
- 5 事務局 福吉財政調整課長補佐、村山主査、菅原副主査
- 6 傍聴者 なし
- 7 議 題
 - (1) 答申書について
 - (2) その他
- 8 配付資料
 - (1) 平成26年度補助金等の適正化について(答申)(かがみ)
 - (2) 答申「平成26年度補助金等の適正化」について

開 議 9時30分

(山口会長)

定刻になりましたので、只今から第13回流山市補助金等審議会を開催いたします。本日の会議は、光川先生が欠席でございますので出席が6名、欠席が1名ということになっておりますので会議は成立しております。

本審議会は、原則公開でございますので、予めご了解をいただきたいと思っております。本日は、先般来議論しております「答申書」につきまして、内容を含めまして最終的な確認を行いたいと思っております。

初めに事務局の方から、配付資料について説明をお願いいたします。

(事務局)

お手元に配付してある資料を簡単に説明いたします。

本日配付している資料は、日程表が1枚、それから補助金審議会の答申の「かがみ文書」が1枚と「答申」が1ページから23ページまで一式になっているものが一つ。

以上、3種類が本日の配付資料ですのでよろしくお願い致します。

それから、本日、財政部長と財政調整課長が、議会に出ていますので欠席しております。

(山口会長)

それでは、「答申書」についてを議題といたしまして、最終確認という事で、本日も了解をいただいたのち、来週、1日に市長あてに答申をしたいとこのように考えております。

先般、皆様方からご意見がありまして、直したところを私の方から申し上げさせていただきましたと、まず1ページの真ん中ぐらいに「安倍政権が」の安倍の「倍」が間違っていたので、「にんべん」に正しく直したという事で、「平成24年に再度の政権交代で安倍政権が発足し」ということでございます。1ページ目はそういう事でした。

それから2ページでございます。

上の方の(1)でございますが、「補助金等の件数云々」のところ、括弧で「一般会計」だけにしておりましたが、「当初予算という事をはっきり分かるようにすべきだ」というご意見でございました。従いまして、「(一般会計・当初予算ベース)」ということにしております。表の中の一番右側の「割合」というところが、前の原案は「 / 」になっておりましたが、「 / 」に訂正をしております。

それから(2)でございますが、同じように括弧として「当初予算ベース」という事を入れさせていただいております。

それから当初はなかったのですが、一番下の「暫定的かつ臨時的な給付措置」というところで、括弧で「26年度」となっていたところを「平成」を入れた方がいいだろうという事で、「平成」を入れさせていただいております。

次の3ページでございますが、下の表ですが、上の表も年数を「年」という形で表示しているので、予算額も「千円」で表示すべきだという事で、全部「千円」という形で表示をさせていただきました。このページは以上だったと思います。

(川勝委員)

「平成26年度におけ」が、ゴシックになっていない。

(山口会長)

文章の下から3行目、アンダーラインの引いてある「平成26年度におけ」がゴシックになっていなかったのを、事務局、これゴシックに訂正してください。

3ページは、以上だったと思います。

4ページですが、4ページは(1)の「審査対象補助金等」のところでございます。5行目の「さらに、」からの2行目で、前の時には、実行プラン等について「確認をする」というところに、「担当部局へ確認等」と「担当部局」を挿入しております。これを入れるべきだというご意見でございました。

それから「審査日程」の表でございますが、これにつきましては「備考欄」の括弧に単なる件数だけを入れておりましたけれども、「対象」という言葉を入れた方がいいのではないかという事で、「(対象7件)」とし、以下同じにしております。

それから、「日程9月17日」の表の中でございますが、『「答申書(案)」について協議』となっておりますけれども、これを『「答申書」について協議』、それからその下の『「答申書」を最終決定』となっておりますが、『「答申書」の決定』でいいのではないかという事でございましたので、訂正をしております。

それから次の5ページでございますが、「3.審査対象補助金等の審査結果」これは、件数の並びをきれいにした方がいいのではないかという事で、このようにきれいにしております。

それから、次ページの『(表)「補助金等審議会の判断基準」における総合評価区分』のところですが、「今回の区分」という形で訂正をさせていただいております。

それから、21ページをお開き下さい。

まず、「補助金等のあり方及び改善点等について」でございます。

これは文章の整理の仕方で、上の1行目、2行目で、最初「あり」、その次も「あり」という形になっておりましたので、文章を整理しまして、2行目を「政策との整合性が重要であります。」と文言を切るべきだという事で切りました。「そして、その支出には、」と繋げております。

それから13行目、『また「事業の見直し」等』、最初は「事業の見直し等」としておりましたけれども、これを「事業の見直し」で切って、「等」を中締めしているところでございます。このように訂正をしております。

次の(1)「長期補助金等について」は、これもご意見ございまして、4行目の「補助金等のみならず、すべての事務事業」という形で繋げた方がいいのではないかという事でございました。そのように訂正をさせていただきます。

それから、22ページの「(2)特定団体等への補助金等について」という言い回しにしておりましたが、「特定の団体等」というのがいいのではないかとのご意見でございました。そのように直させていただき、次の行の「特定の団体等」のところも直っております。3行目も同じように「特定の団体等」と直させていただきました。5行目も「特定の団体等」、下から3行目、「したがって」のところも「特定の団体等」に直させていただきました。

このページは、ここだけだったと思います。

それから、それに連動いたしまして23ページの「おわりに」の「また、」の段落でございます。「その中には長期補助となっているものや、」の次も「特定の団体等」に直させていただきました。

それから、最後に大変失礼いたしましたけれども、廣田委員のお名前を間違っておりました。私の責任でございますので直させていただきました。

前回の会議で議論し訂正した方がいいというのは、以上だったと思うのですが、漏れはないでしょうか、よろしゅうございますか。

【全員了承】

(山口会長)

それでは、これで本日最終確認という事でございますので、最終確認をいたしましてご意見がなければ、来週10月1日市長の方に「答申」をさせていただきます。市長に対する「答申」の時の言い回しというのは、西村さんにご相談いたしますが、前回の例に倣って私の方で概略を説明し、表のところを副会長の方で説明していただいて、そここのところの分担をしながら市長に対してご意見を申しあげて、それから各委員の方で、特に市長に対するご意見があれば、そこでご発言をいただきたいと思えます。私の方で振らせていただきますので、そのような形で進めさせていただきたいと思えます。前回の例を申しあげますと、最初に市長に「答申」という形で「答申書」の手渡しというセレモニー的なことを行いまして、それから写真を撮ったんです。写真撮影をして、そのあとにテーブルについて、市長に対して「答申書」を説明するという事で、また市長のご意見もあると思えますが、それを受けたまてという事で、正味3、40分ではないかなという感じはしておりますけれども、その時の雰囲気です。

本日は確認という事でございましたけれども、他にご意見ございましたら。

この前申し上げましたように、これが終わりますと新規補助金、増額等補助金に対する「諮問」がなされると思えます。「適正化システム」とか流山市の新しい補助金に関しては、新たに設立する場合、あるいは増額、こういった場合には、補助金等審議会の意見を聞くこととなっておりますので、それに伴う「諮問」があつて、各部局から説明を聞いて、それに対して、我々の意見を同じような感じでまとめ、12月24、5日頃に、市長に対して「答申」をするという形をとることとなります。11月に入りましたら「諮問」があります。

(西村副会長)

11月5日から毎週水曜日、この間話したように3時から予定をしていた方がいいですね。

(山口会長)

11月5日からでもいいですか。

(事務局)

最後に申し上げようと思つていたんですけど、前回ご議論いただいて11月半ばから12月末までの毎週水曜日の午後3時からという事で、私の方で日程は抑えてあるんですが、11月5日事務局の方が、議会の関係で全員参加できませんので、申し訳ないんですが、第1回目を11月12日の水曜日にしていただいて、それから毎週水曜日の午後3時からという事で提案したいなと思えます。

(西村副会長)

5日は予定しなくていい。

(事務局)

去年は合計6回開いて、最終的に「諮問」を市長に渡していただきますので、今回は11

月12日の水曜日から12月24日まで7回とってありますので、途中もし早く終わるようでしたら抜くなり、実際予算が上がってこないと、どれだけ新規の補助金や増額の補助金があるのかわからないですけれども、10月の中旬から各課から予算要求が上がってきますので、そこで件数は、大体把握できますから。

(山口会長)

最後に事務局の次長、部長にもお話しをいただきましたのですが、今回も「実行プラン等」の作成がポイントだと思っているのです。したがって、今回の新規補助金のポイントは、補助金の必要性は当然のことなんですが、その補助金が、今後どのように展開されていくのか。というのは、この前議論になりました「私立保育所の賃貸物件」のことなんかもそうですけれども、時限が決まっていて、ある程度あと何年ですよとわかっていればそういったものを記載してほしいし、そういったものが決められない場合でも、先を見据えたものが「実行プラン等」に記載されるということでしょうね。ずうっと引き続いていくものなのか、新しい補助金は時限を決めてもらった方が非常にわかりやすいですし、時限が切れないものについても将来どういう形で行くのかということが分かるような「実行プラン」に。それから増額等が出てくると思うのですが、増額等についても、今までの「答申」がありますよね。

「答申」があった時に長期化になっていくとか、その辺をどういう見直しをしているのか、その見直しをしたうえで必要だとか。「実行プラン」にある程度盛り込んでいかないと、「実行プラン」というのは、一番最初の策定の時の記載例を読ましていただいたら、非常にいいシステムなんですよね。あの当時、審議会が盛り込んだような「実行プラン」になっていくと非常にいいものになっていくのだけど、残念ながら今のところそこまで至っていないところが見受けられます。必要性は当然あり、効果もある。そういったものが5つの項目、ああいったものを網羅したような感じで、「成果」とか「効果」とか、そういったものを出来る限り盛り込んで、「だから必要」だと。ただ「必要だ、必要だ」と、同じような議論が繰り返されるだけだと思うので。

(事務局)

たえずその辺は、様式の中身の記載などをこちらで変えるようにしています。

(山口会長)

ちょっと工夫していただいて、あの中に書ききれなければ別の資料でもいいのですが、我々素人なものですから、分かりやすく書かれて目的など明確に書かれて説明していただくといいのかなと思いました。

そういう事で、一つお願いします。

今回につきましては、以上になりますけれども長い間ご意見等、貴重なものをいただきまして、ありがとうございました。

非常に今日は短時間になりましたが、これで終わってよろしいでしょうか。

来週、「市長答申」というものがありますが、またよろしくお願いします。

(事務局)

今日の中身で一つだけ誤植の部分があったのですが、私の方で修正させていただきます。

て、「答申書」については、当日皆様に同じようなものを配付するという事でよろしいでしょうか。

(山口会長)

それでよろしいです。

(事務局)

来週の水曜日なのですけれども、午後3時から市長の予定を取ってありますので、皆さん3時ちょっと前ぐらいに来ていただいて、場所なんですけど、市長室で「答申書」を渡しますので、市長室の隣に応接室がございます。その応接室を予約してありますので、そちらに直接来ていただいて待っていただく、また、もしそれが分からない場合は、財政調整課の方に一度お立ち寄りいただければご案内をいたしますので、3時ちょっと前に市長応接室の方に来ていただくという事でお願いしたいと思います。

(山口会長)

3時ちょっと前に、集合という形でお願いします。

(事務局)

第1庁舎の3階です。

職員が、15分前に市長室の手前あたりに立つようにしますので。

閉 議 9時52分

流山市補助金等審議会
会長 山口 今朝勝